

みちしるべ

2012
第7号

平成24年2月

有明海沿岸道路 — — — — — みんなで創る夢の道

お問合せ：佐賀県有明海沿岸道路整備事務所

小城市芦刈町三王崎346番地2 TEL 0952-66-0912 <http://www.pref.saga.lg.jp/web/kk-douroseibi.html>

【嘉瀬新町交差点付近の開通前後状況写真】



開
通
前

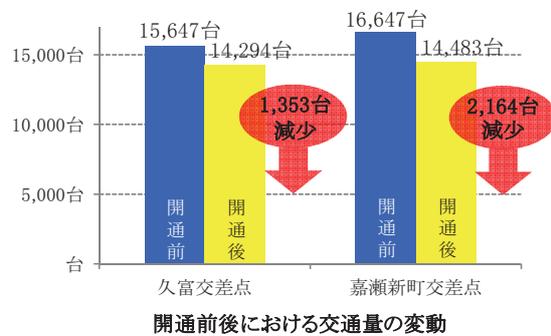


開
通
後



す間に 周れ 量及 4 5 し 当 用 ま 久 わ キ 富 平
°の つ 引 辺 た こ に び 4 百 た 該 こ 道 す 保 た ロ 道 成
早いき道これつ久号台。道の路一と、I 建 ト が 十 三
期て続路とはい富のへそ路の周部開り賀ま設ル一 年
供、きのので、て交渋1の結辺に通ます。施約まび通 月
用久有交、嘉も差滞2 果、おにす。工一す、し、六
向田海量西川1でイ間、おにす。工一す、し、六
けI沿が方0はン一本い伴。施約まび通 月
てC岸減向渡%、トが線てう。工一す、し、六
、か道少のる減渋で利部交効 した七回うち。賀 日
工ら路し通橋少滞あ用にお量 を 初キ回うち。賀 日
事芦へた行梁しが緩嘉瀬たて 握のト開内沿初 有 日
を刈佐と車が一お和瀬たて 握のト開内沿初 有 日
進I賀考えが箇りさ新めはをす 握のト開内沿初 有 日
てま富ら分所まれ町、、実 握のト開内沿初 有 日
いで道れ散追す、交国約施た 握のト開内沿初 有 日
ま区一す、さ 通点4千ま、 握のト開内沿初 有 日

一部開通に伴う交通量の変化



開通前後における交通量の変動

ま協ま 進事り事 びしへ江 をた好間ま路
す力す今めが、にま架、橋に橋行供生にで一有
°のの 後て完盛った設上台架梁つ用館つのの明
程でもい了土い、を部・かのてをへい約久海
よ、鋭まし区てボし工橋る工い目仮て二保沿
ろ皆意すた間はッてに脚橋事ま標称は・田岸
し様整。場で、クいつ一梁にすに、九I道
くに備 所はほすまい工をつ。、の新キC路
おはを 盛地完ル。ははめて 中院賀メら佐
願ご進 土盤成バ、ほ、は 的に県一芦賀
い理め 工改し一 製ぼ下、 にあ立ト刈福
た、い 事を工お工 及成工所 工わ病ルI富
しごき を工お工 及成工所 事せ院区C道



工事の進捗状況

有明海沿岸道路の整備状況を紹介します

道路の調査・設計を進めています。

国土交通省において、一部区間の路線測量と地質調査に着手されています。また、井戸やクレークにおける水文調査が実施されています。

工事と用地買収を進めています。

- ・久保田IC～芦刈IC間で構造物(橋梁、ボックスカルバート)、地盤改良及び盛土の工事を行っています。
- ・芦刈ICより南側について用地買収を行っています。



環境影響評価を進めています。

- ・現地での環境調査結果を基に、事業による環境への影響の程度を予測しています。
- ・ルートを検討に伴い、関係機関との協議を行っています。

軟弱な有明粘土地盤

有明海沿岸周辺には、国内でも有数の軟弱地盤地帯である佐賀平野、白石平野が広がっています。

右の写真は、地盤調査の際に得られた有明粘土です。水分を多く含んでおり、軽く握っただけで変形する非常に軟弱な粘土であるため、道路の基礎地盤としては適していないことが分かります。

このことから、有明海沿岸道路の建設における課題の一つとして、軟弱地盤対策が挙げられます。

